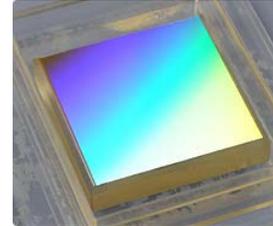


● 卒論テーマ

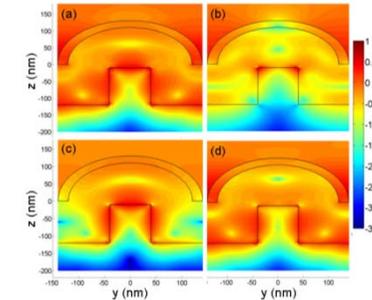
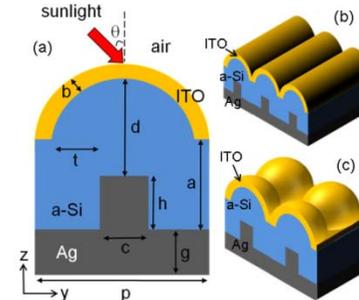
1. 回折光学素子の機能についての調査研究
2. 真空蒸着による回折格子表面の金属薄膜形成と評価
3. プラズモンの工学的利用に関する研究



● 卒論テーマの概要

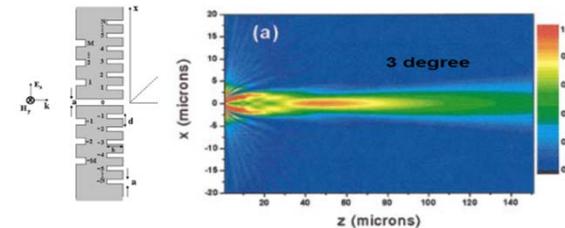
1. 回折光学素子の新しい可能性を探ることを目的として、現在利用または開発されている各種の回折光学素子について文献調査を行う。調査内容は、素子の構造・機能・応用、および適切なシミュレーションの手法などを予定している。

2. 真空蒸着の技術を用いて回折格子の表面にアルミニウム薄膜(～1μm)を形成し、できた薄膜の状態を評価する。



3. プラズモンの工学的利用(プラズモニクス)は、近年注目されている。本研究では以下の内容について調査、シミュレーション、および実験を行う:

- ① 回折格子を用いたプラズモン共鳴吸収
- ② 積層された回折格子におけるプラズモン共鳴吸収
- ③ プラズモンを利用した太陽電池の効率改善



● 卒論配属学生へのメッセージなど

専門基礎から始めて、研究方法と実際の研究遂行、そして論文の作成や発表のテクニックまで丁寧に細かく指導します。成績よりも意欲と粘りが大事ですね。